



設備・機器の電化は入居者さまの命と、
健やかな暮らしを守ることにつながる。

社会福祉法人聖隷福祉事業団 宝塚栄光園さま

設備・機器の老朽化による安定性・安全性の低下、メンテナンスコストの増大、
不安定なランニングコストなどの各種課題を電化によって解消。

社会福祉法人聖隷福祉事業団 宝塚栄光園さま >> 設備・機器導入のポイント

- 灯油焚の空調機器が老朽化し故障が頻発。安全性向上とコスト削減のため電化を決定。
- 設備・機器導入前のエネルギー診断の結果、給湯機器に多大なエネルギーロスが判明。
- 空調機器と同時に給湯機器も一新。ランニングコスト等について大幅な削減を達成。

課題 ▶ 空調機器の老朽化による安全性低下・コスト増への不安を払拭したい。

電化に踏み切った理由は、20年あまり利用していた灯油焚の**空調機器が老朽化**し、入居者さまにご迷惑をおかけする恐れが高くなったことです。また、灯油の価格は変動が激しく、**ランニングコストが不安定**になることも要因の一つでした。さらに、老朽化した設備・機器の**メンテナンスコストは膨らむ**一方で、1回あたりの修理に数十万円もの出費を強いられることが当たり前の状況でした。私どもにとっては「入居者さまの命を守ること」が何よりも大切です。空調機器は2基設置し、1基が止まっても問題が起こらないようにしていましたが、2基とも老朽化が、進行。安全性の低下は否定できず、電化のご提案をいただくことにしたのです。



園長 赤井 祐さま

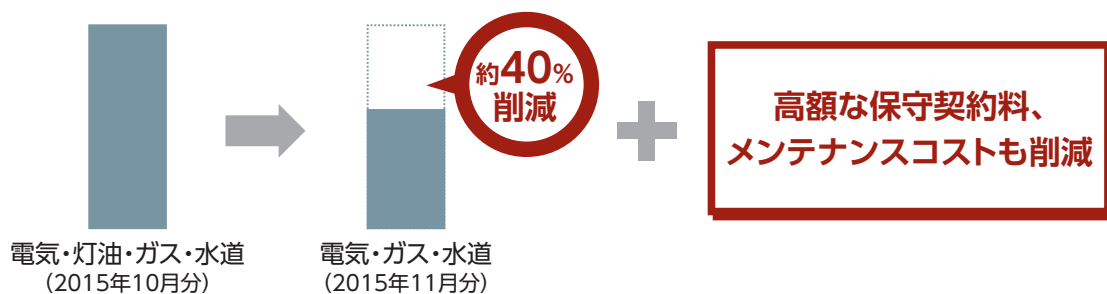
導入・効果 ▶ エネルギー診断による高効率化で、光熱費40%削減を実現。

関西電力さんに電化のご提案をお願いしたところ、設備・機器の導入前に入念な**エネルギー診断**を実施いただきました。診断結果は驚くべきものでした。空調機器は当園の施設規模に対して2倍の容量があり、完全に**オーバースペックであったことが判明**しました。同時に実施していただいた給湯機器の診断結果で、**大幅な熱損失が起こっている**ということでした。診断の結果から、施設規模に見合った電気式の空調機器(空冷ヒートポンプチャラー)・給湯機器(エコキュート、電気温水器)をご提案いただきました。



空調機器・給湯機器の電化による光熱費の削減効果

トータルの光熱費 (同年前月分を100とした場合)



新たな設備・機器の導入で、もっともご満足いただけている点は？

ランニングコスト、メンテナンスコストの大幅な削減が達成できたことは当然嬉しいのですが、入居者さまの命をお預かりする立場からすれば、空調機器の安全性・信頼性が大幅に向上し、**安心をお届けできるようになったことが一番**ですね。

新たに導入した空調機器 (空冷式ヒートポンプチラー) には、「小さな心臓」 (圧縮機) が8基も搭載されているので、完全に止まってしまう恐れは限りなくゼロに近づきました。



エネルギー診断の結果を受け、給湯機器の改修もご採用いただきました。

給湯機器については、1階のボイラーで沸かしたお湯を2階、3階まで送り届けていたのですが、それはとても効率が悪いものでした。当初、給湯機器の改修は考えていなかったのですが、**関西電力さんのエネルギー診断のおかげで、大きな無駄を見直すことができとても助かりました。**エネルギー診断によって無駄を省き、ランニングコストなどについて正しく見通しをつけられることは、施設を運営する事業者にとって大きな助けになります。



担当者のコメント



関西電力
お客さま本部
ビジネス営業グループ
米川 広志

当社へのご相談ならびにエネルギー調査へのご協力、さらには提案内容をご採用いただきましたことに、心より感謝いたします。今後も最適なタイミングでのエネルギー診断と、最適な運用に向けたチューニングの提案などを継続させていただきながら、安全・安心と省エネ化のさらなる推進をサポートさせていただきます。

関連する設備機器のご紹介



空冷ヒートポンプチラー
冷暖房に対応できる熱源機。冷温水を供給。



エコキュート
ヒートポンプ技術を採用した高効率な給湯システム。

社会福祉法人聖隷福祉事業団 宝塚栄光園さま

宝塚市で初めての特別養護老人ホームとして設立。ゆたかな緑に囲まれた心やすらぐ環境は同園の特長の一つ。介護老人福祉施設として70名が入居できるほか、短期入所者15名の入居にも対応している。「自分にしてもらいたいと望むとおり、人にもそのようにしなさい」という聖書の教えと、生命の尊厳、基本的人権を守ることを基本精神とした充実のケア・サービスを提供している。

